

大泉町総合計画に関する
アンケート調査結果について

②

平成 30 年 5 月
大 泉 町

目次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の対象者と実施状況.....	1
3 調査結果の見方.....	1
II 集計結果.....	2
1 「あなたご自身」のことについて.....	2
2 あなたの住所地と大泉町の違いについて.....	4
3 「地方創生」への取り組みについて.....	10
4 「まちづくりの方向性」について.....	13

I 調査の概要

1 調査の目的

町外者からみた本町に対する意見等を聴取し、人口流出防止や移住・定住促進をはじめ、本町を広くアピールする材料となり得る施策を把握し、次期総合計画策定に向けた参考資料とするため、町内企業に勤務する町外者に対してアンケート調査を実施しました。

2 調査の対象者と実施状況

調査の対象者、配布・回収などの状況は以下のとおりです。

- 対象企業：本町の用途地域における工業専用地域（太田・大泉工業団地、大泉工業団地、大利根工業団地）内に所在する従業員 100 人以上の企業（10 社）
- 対象者：上記対象企業に勤務する町外にお住まいの方
- 実施時期：平成 30 年 5 月
- 実施方法：各企業の担当者による配布・回収
- 配布数：630 票
- 回収数：379 票

3 調査結果の見方

- (1) 図表中の「n」は回答者数を表しており、割合(%)は「n」を 100%として算出しています。
- (2) 質問に対して 2 つ以上の回答ができる複数回答の設問については、割合(%)の合計が 100%を超える場合があります。

Ⅱ 集計結果

1 「あなたご自身」のことにについて

問 あなたご自身のことにについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。
(1つに○)

① 性別

回答者の性別は、「男性」が78.3%、女性が19.8%で、男性の割合が高くなっています。

	回答数	割合 (%)
男性	297	78.3
女性	75	19.8
答えたくない	3	0.8
無回答	4	1.1
合計	379	100.0

② 年齢

回答者の年齢層は、「40歳代」が36.3%で最も高く、次いで、「50歳代」が28.0%、「30歳代」が20.3%で続いています。

	回答数	割合 (%)
10代	3	0.8
20代	26	6.9
30代	77	20.3
40代	138	36.3
50代	106	28.0
60代	23	6.1
70歳以上	1	0.3
無回答	5	1.3
合計	379	100.0

③ 住所地

回答者の住所地は、「県内」が67.3%、「県外」が27.4%で、近隣市町から通勤している人が多くなっています。

	回答数	割合 (%)
県内	255	67.3
県外	104	27.4
無回答	20	5.3
合計	379	100.0

④ 住居種別

回答者の住居種別は、「持ち家」が75.4%、「賃貸」が22.2%で、持ち家の割合が高くなっています。

	回答数	割合 (%)
持ち家	286	75.4
賃貸	84	22.2
無回答	9	2.4
合計	379	100.0

⑤ 家族構成

回答者の家族構成は、「二世帯世帯（親と子）」が60.8%で最も高く、6割を占めています。次いで、「一世帯世帯（夫婦のみ）」が17.7%、「単身世帯」が10.8%が続いています。

	回答数	割合 (%)
単身世帯	41	10.8
一世帯世帯（夫婦のみ）	67	17.7
二世帯世帯（親と子）	230	60.8
三世帯世帯（親と子と孫）	16	4.2
その他（上記のいずれにもあてはまらない世帯）	18	4.7
無回答	7	1.8
合計	379	100.0

2 あなたの住所地と大泉町の違いについて

問 以下の1)～6)の分野ごとの各設問項目について、あなたの住所地と大泉町を比較した場合に、大泉町の「強い点」、「弱い点」をお答えください。また、それぞれの分野において、今後、大泉町が優先的に取り組んでいくべきと思う項目を2つまで選び○を付けてください。

1) 基盤整備（市街地の整備、河川・水路の整備）

【施策評価】

		強い点	やや強い点	どちらとも いえない	やや弱い点	弱い点	無回答	合計
①新たな道路網の整備について	回答数	13	51	186	77	23	29	379
	割合 (%)	3.4	13.5	49.0	20.3	6.1	7.7	100.0
②既存の道路網の舗装や管理の状況について	回答数	4	33	219	73	20	30	379
	割合 (%)	1.1	8.7	57.7	19.3	5.3	7.9	100.0
③公園の整備や利用のしやすさについて	回答数	6	57	240	38	6	32	379
	割合 (%)	1.6	15.0	63.4	10.0	1.6	8.4	100.0
④河川・水路の整備について	回答数	5	37	202	76	30	29	379
	割合 (%)	1.3	9.8	53.2	20.1	7.9	7.7	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「基盤整備」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「①新たな道路網の整備について」が38.5%で最も高く、次いで、「④河川・水路の整備について」が36.7%で続いています。

	回答数	割合 (%)
①新たな道路網の整備について	146	38.5
②既存の道路網の舗装や管理の状況について	124	32.7
③公園の整備や利用のしやすさについて	49	12.9
④河川・水路の整備について	139	36.7

2) 生活環境（上下水道の整備、環境衛生の推進、防災・防犯対策の充実）

【施策評価】

		強い点	やや強い点	どちらともいえない	やや弱い点	弱い点	無回答	合計
①安全な水の供給について	回答数	11	52	273	18	9	16	379
	割合 (%)	2.9	13.7	72.1	4.7	2.4	4.2	100.0
②下水道の整備について	回答数	10	32	273	40	7	17	379
	割合 (%)	2.6	8.4	72.1	10.6	1.8	4.5	100.0
③景観の保全について	回答数	4	60	195	90	13	17	379
	割合 (%)	1.1	15.8	51.5	23.7	3.4	4.5	100.0
④ごみ処理体制の整備について	回答数	13	73	226	39	14	14	379
	割合 (%)	3.4	19.3	59.6	10.3	3.7	3.7	100.0
⑤防災対策の推進について	回答数	7	35	286	34	0	17	379
	割合 (%)	1.8	9.2	75.5	9.0	0.0	4.5	100.0
⑥消防・救急の充実について	回答数	4	64	272	20	3	16	379
	割合 (%)	1.1	16.9	71.7	5.3	0.8	4.2	100.0
⑦交通政策の充実について	回答数	3	35	186	103	38	14	379
	割合 (%)	0.8	9.2	49.1	27.2	10.0	3.7	100.0
⑧防犯対策の推進について	回答数	9	37	205	87	22	19	379
	割合 (%)	2.4	9.8	54.0	23.0	5.8	5.0	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「生活環境」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「⑧防犯対策の推進について」が39.6%で最も高く、次いで、「⑦交通政策の充実について」が24.3%で続いています。

	回答数	割合 (%)
①安全な水の供給について	26	6.9
②下水道の整備について	27	7.1
③景観の保全について	44	11.6
④ごみ処理体制の整備について	46	12.1
⑤防災対策の推進について	51	13.5
⑥消防・救急の充実について	28	7.4
⑦交通政策の充実について	92	24.3
⑧防犯対策の推進について	150	39.6

3) 生涯学習（生涯学習の充実、スポーツ・文化の振興）

【施策評価】

		強い点	やや強い点	どちらとも いえない	やや弱い点	弱い点	無回答	合計
①生涯学習の推進について	回答数	4	26	294	33	5	17	379
	割合 (%)	1.1	6.9	77.5	8.7	1.3	4.5	100.0
②スポーツ活動をしやすい環境の整備について	回答数	14	81	230	37	3	14	379
	割合 (%)	3.7	21.4	60.6	9.8	0.8	3.7	100.0
③芸術・文化の振興について	回答数	9	92	228	32	3	15	379
	割合 (%)	2.4	24.3	60.1	8.4	0.8	4.0	100.0
④図書館の充実について	回答数	5	32	281	42	5	14	379
	割合 (%)	1.3	8.4	74.2	11.1	1.3	3.7	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「生涯学習」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「②スポーツ活動をしやすい環境の整備について」が30.1%で最も高く、次いで、「①生涯学習の推進について」が28.5%で続いています。

	回答数	割合 (%)
①生涯学習の推進について	108	28.5
②スポーツ活動をしやすい環境の整備について	114	30.1
③芸術・文化の振興について	82	21.6
④図書館の充実について	68	17.9

4) 保健福祉（福祉の充実）

【施策評価】

		強い点	やや強い点	どちらとも いえない	やや弱い点	弱い点	無回答	合計
①障害者福祉の充実について	回答数	2	24	298	32	2	21	379
	割合 (%)	0.5	6.3	78.8	8.4	0.5	5.5	100.0
②高齢者福祉の充実について	回答数	6	23	287	37	4	22	379
	割合 (%)	1.6	6.1	75.6	9.8	1.1	5.8	100.0
③子育て支援の充実について	回答数	10	54	237	49	11	18	379
	割合 (%)	2.6	14.2	62.7	12.9	2.9	4.7	100.0
④交通弱者への支援の充実について	回答数	1	25	270	51	10	22	379
	割合 (%)	0.3	6.6	71.2	13.5	2.6	5.8	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「保健福祉」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「③子育て支援の充実について」が40.1%で最も高く、次いで、「②高齢者福祉の充実について」が32.7%が続いています。

	回答数	割合 (%)
①障害者福祉の充実について	57	15.0
②高齢者福祉の充実について	124	32.7
③子育て支援の充実について	152	40.1
④交通弱者への支援の充実について	71	18.7

5) 産業振興（工業の振興、商業の振興、勤労者行政の推進、観光の振興）

【施策評価】

		強い点	やや強い点	どちらとも いえない	やや弱い点	弱い点	無回答	合計
①工業の振興について	回答数	8	68	256	30	2	15	379
	割合 (%)	2.1	17.9	67.6	7.9	0.5	4.0	100.0
②商業の振興について	回答数	1	22	213	106	20	17	379
	割合 (%)	0.3	5.8	56.1	28.0	5.3	4.5	100.0
③勤労者支援の充実について	回答数	5	30	280	44	3	17	379
	割合 (%)	1.3	7.9	73.9	11.6	0.8	4.5	100.0
④観光の振興について	回答数	15	107	182	49	13	13	379
	割合 (%)	4.0	28.2	48.1	12.9	3.4	3.4	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「産業振興」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「②商業の振興について」が33.2%で最も高く、次いで、「④観光の振興について」が26.9%が続いています。

	回答数	割合 (%)
①工業の振興について	78	20.6
②商業の振興について	126	33.2
③勤労者支援の充実について	101	26.6
④観光の振興について	102	26.9

6) 行財政と協働（行財政運営の充実、協働のまちづくり）

【施策評価】

		強い点	やや強い点	どちらとも いえない	やや弱い点	弱い点	無回答	合計
①まちづくりへの町民参画の機会について	回答数	4	35	300	19	4	17	379
	割合 (%)	1.1	9.2	79.1	5.0	1.1	4.5	100.0
②在住外国人との共生の推進について	回答数	31	125	173	31	6	13	379
	割合 (%)	8.2	33.0	45.6	8.2	1.6	3.4	100.0
③男女共同参画の推進について	回答数	4	23	307	28	3	14	379
	割合 (%)	1.1	6.1	80.9	7.4	0.8	3.7	100.0
④人権教育の推進について	回答数	3	33	309	17	3	14	379
	割合 (%)	0.8	8.7	81.5	4.5	0.8	3.7	100.0
⑤情報の共有化の推進について	回答数	5	40	297	20	2	15	379
	割合 (%)	1.3	10.6	78.3	5.3	0.5	4.0	100.0
⑥NPOやボランティアなどの活動支援の充実について	回答数	4	26	311	17	5	16	379
	割合 (%)	1.1	6.9	82.0	4.5	1.3	4.2	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「行財政と協働」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「②在住外国人との共生の推進について」が30.9%で最も高く、次いで、「①まちづくりへの町民参画の機会について」が20.6%で続いています。

	回答数	割合 (%)
①まちづくりへの町民参画の機会について	78	20.6
②在住外国人との共生の推進について	117	30.9
③男女共同参画の推進について	38	10.0
④人権教育の推進について	52	13.7
⑤情報の共有化の推進について	59	15.6
⑥NPOやボランティアなどの活動支援の充実について	30	7.9

3 「地方創生」への取り組みについて

問 まちの魅力や暮らしやすさの向上について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (〇は2つまで)

まちの魅力や暮らしやすさの向上のために町が積極的に取り組むべきことは、「地域安全対策の充実」が59.6%で最も高く、次いで、「道路網の整備」が42.0%が続いています。

n = 379

	回答数	割合 (%)
公園や緑道等の自然環境の整備	84	22.2
道路網の整備	159	42.0
美しい町並み形成のための美化活動促進	88	23.2
防災対策の推進	81	21.4
地域安全対策の充実	226	59.6
その他	23	6.1

問 結婚支援の推進について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなことだと思いますか。 (〇は2つまで)

結婚支援について町が積極的に取り組むべきことは、「婚活イベント等による出会いの場の提供」が51.5%で最も高く、次いで、「結婚祝い金などの経済的支援」が48.5%が続いています。

n = 379

	回答数	割合 (%)
結婚祝い金などの経済的支援	184	48.5
婚活イベント等による出会いの場の提供	195	51.5
交際術やマナーなどを学ぶ講座	35	9.2
結婚相談窓口 (仲介)	67	17.7
結婚を支援するようなPR	98	25.9
結婚に関する講習会	11	2.9
その他	11	2.9

問 出産・育児支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなことだと思いますか。 (〇は2つまで)

出産・育児支援について町が積極的に取り組むべきことは、「幼稚園・保育園・認定こども園などの施設の拡充」が51.2%で最も高く、次いで、「子どもを預ける施設の教育や保育のサービスの向上」が45.1%が続いています。

n = 379

	回答数	割合 (%)
幼稚園・保育園・認定こども園などの施設の拡充	194	51.2
子どもを預ける施設の教育や保育のサービスの向上	171	45.1
施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実	57	15.0
各種助成をはじめとする経済的支援	133	35.1
母子保健及び医療体制の充実	93	24.5
講座・イベント・講演会の実施	7	1.8
その他	3	0.8

問 住宅支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなことだと思いますか。 (〇は2つまで)

住宅支援について町が積極的に取り組むべきことは、「新築及び既存住宅購入時の資金的なサポート」が68.6%で最も高く、次いで、「町営住宅等の入居資格の緩和」が31.9%が続いています。

n = 379

	回答数	割合 (%)
新築及び既存住宅購入時の資金的なサポート	260	68.6
町営住宅等の入居資格の緩和	121	31.9
民間住宅等の有効活用	105	27.7
お試し移住等※の充実	79	20.8
その他	4	1.1

※「お試し移住」とは、その地域へ移転を検討している人に住居を一定期間提供し、そこでの生活を体験してもらう取り組みです。

問 就労支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (〇は2つまで)

就労支援について町が積極的に取り組むべきことは、「企業と求職者のマッチング」が47.8%で最も高く、次いで、「企業等と連携した職場体験」と「就労に関する相談窓口の設置」がともに22.2%で続いています。

n = 379

	回答数	割合 (%)
企業と求職者のマッチング	181	47.8
企業等と連携した職場体験	84	22.2
企業情報の発信	75	19.8
合同就職（転職）説明会	76	20.1
就労やスキルアップに関するセミナーの開催	67	17.7
就労に関する相談窓口の設置	84	22.2
起業に係る資金サポートや相談体制の充実	43	11.3
職場環境向上のための企業向け広報	24	6.3
その他	2	0.5

問 本町の地方創生の取り組みについて、今後、どのようなものが特に重要と思いますか。
(〇は3つまで)

大泉町の地方創生の取り組みについて、今後特に重要だと思うことは、「まちの魅力や暮らしやすさの向上」が62.3%で最も高く、次いで、「出産・育児支援の充実」が56.7%、「就労支援の充実」が41.4%で続いています。

n = 379

	回答数	割合 (%)
まちの魅力や暮らしやすさの向上	236	62.3
結婚支援の推進	58	15.3
出産・育児支援の充実	215	56.7
住宅支援の充実	152	40.1
就労支援の充実	157	41.4
その他	13	3.4

4 「まちづくりの方向性」について

問 これからの「大泉町」は、「どのようなまち」を目指すべきだと思いますか。

(〇は3つまで)

これからの「大泉町」は「どのようなまち」を目指すべきかについては、「犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち」が64.9%で最も高く、次いで、「工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち」が41.4%、「子育て支援が充実した子育てのしやすいまち」が40.9%で続いています。

n = 379		
	回答数	割合 (%)
工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち	157	41.4
ごみや公害が少なく、自然環境を大切にする緑豊かなまち	97	25.6
子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち	49	12.9
文化や芸術などが気軽に親しめるまち	21	5.5
みんなが健康で元気に暮らせるまち	91	24.0
高齢者や障がいをもつ人、子どもを大切にするまち	59	15.6
子育て支援が充実した子育てのしやすいまち	155	40.9
犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち	246	64.9
特色のある学校教育や、年齢に関係なく生涯学習ができるまち	18	4.7
地域での交流や、ボランティア活動が活発なまち	2	0.5
外国の人と理解しあい、共生できるまち	110	29.0
その他	3	0.8